

	<h1>七松小学校 学校だより</h1>	<p>令和8年度 6月号 尼崎市立七松小学校 校長 高島 洋</p>
---	--------------------------	--

☆ ホームページアドレス <https://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>

スリッパとひと手間

6月21日は夏至です。夏至はこの日から本格的な夏が始まるという日だそうですが、5月からすっかり夏本番という印象です。運動場では熱中症計が活躍しています。それだけ暑くても、子どもたちは休み時間に運動場で元気に遊んでいます。遊び終わってからの水分補給は欠かせません。水筒にたっぷりの飲み物をご用意くださいますよう、よろしくお願いいたします。

5月17日に5月号でもご紹介した森信三さんの教えを受け継ぐ、一般社団法人実践人の家という地域にある団体のみなさんが、学校のトイレを掃除してくださいました。毎日の掃除の時間にトイレ掃除もしていますが、なかなか限られた時間で難しいところもあります。学校のためにと申し出ていただきまして、心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

本校に来校いただいた方はご存知かもしれませんが、本校のトイレは上履きからスリッパに履き替えて中に入ります。そんなトイレのスリッパですが、散らかっている時があります。学校に限らず、トイレのスリッパって散らかりがちなイメージがあります。本校では学校教育目標の「3つのあ」に「あとしまつ」があるので、スリッパをきれいに並べている子どももみかけます。スリッパが揃っていても、しばらく時間をあけて、また見ると散らかっていることがあります。散らかっているとトイレに入る時に困ります。一度スリッパを揃えてからトイレに入ったり、向きの違う時は、後ろ向きというアクロバティックなトイレの入り方になります。やはり、次の人のことを思うと、出た時にほんの少し手間をかけて揃えてほしいと思います。次の人が他人であるという保証はありません。次に使うのは自分かもしれません。そう考えると、ほんの少し自分のためがんばれるかもしれません。

スリッパは学校生活の環境を整えるうえで大切ですが、教室もきれいに整えたいものです。教室の床には落とし物がないようにしたいです。そのためにも少しの手間が必要です。落とし物をなくすためには、まずは落とし物をしないことですが、鉛筆や消しゴムなど必要のない時には筆箱にしまうなどのほんの少しの手間が重要です。落とし物があつた時は、ひと手間かけて拾うことも大切です。ですが、一番大切なのは、物に名前を書くことです。ほんの少しではないかもしれませんが、学校で使うものには名前を書いてください。そうすると職員室前でひっそりと並んでいる落とし物のみんなは持ち主のもとへ帰ることができます。6月は水泳指導が始まり、学校の落とし物が増える時期でもあります。今後とも学習環境を整えるため、ご協力のほどよろしくお願いいたします。